

# 川越市成人式のお知らせ

「第五十七回川越市成人式」を、成人を迎える皆さんが一堂に会せる川越運動公園総合体育館で行います。

また、送迎のために来場した保護者の皆さんも、二階観覧席でご覧になれます（希望者多数の場合は、入場を制限することがあります）。

日程：来年1月9日(祝)

受付時間：正午～（式典は午後1時～）

\* 駐車場案内図・送迎バスの時刻表など、詳細は十一月中旬に郵送のご案内します。

## 二十歳のメッセージを募集

二十一世紀に羽ばたく皆さんの夢や希望・抱負などをテーマに自由なメッセージを送ってください。

対象：昭和60年4月2日から同61年4月1日までに生まれた市内在住の皆さん

字数：千五百字以内（書式自由）

応募方法：直接または郵送・Eメールで、住所・氏名・生年月日・電話番号を明記し、12月1日(木)（消印有効）までに〒350-0801川越市役所生涯学習課社会教育係（東庁舎一階）

\* 入選者には、成人式当日に記念品を贈呈します。

問い合わせ：生涯学習課社会教育係・TEL内線2843

Eメール=shogaigakushu@city.kawagoe.saitama.jp



## 年末調整説明会を開催します

平成十七年分の年末調整説明会を、次の日程で開催します。

会場：市民会館

正しい年末調整を行うため、給与等の支払者は参加してください。

日時：11月14日(月)、午後2時～4時

問い合わせ：川越税務署・TEL 351-9420

## 都市再生街区基本調査の実施にご協力を

国土交通省は、平成十六年度から三年をかけて、国土調査法に規定する基本調査として「都市再生街区基本調査」を実施しています。

この調査は、全国の市区町を対象に、人口が集中している地区のおおむね市街化区域内の道路状況を把握して、将来の都市基盤整備事業に役立てるための基礎的調査として行うものです。今年度と来年度の二年にわたり測量基準点を道路内に設置して道路状況を測量します。

法人都市再生機構の委託測量業者が身分証を携帯し、調査を実施します。調査に対する市民の皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。

川越市では、十月下旬ごろから、国土地理院および独立行政

町名地番地籍担当・TEL内線3226

興に役立ていきます。なお、今年度中に二回目の募集を行う予定です。

## 小江戸川越ブランド産品が決定

(社)小江戸川越観光協会では、小江戸川越ブランド産品の一回目の募集を行い、九月二十日に認定審査会を行いました。

戸川越ブランド産品として選定しました。選定された商品については今後、ホームページや情報誌・パンフレットなどで紹介していきます、川越の地場産業の振

興に役立ていきます。

その結果、四十四品目を小江戸川越ブランド産品として選定

協会・TEL 227-8233

問い合わせ：(社)小江戸川越観光協会・TEL 227-8233

## 「復活！ 朝鮮通信使唐人揃い 国際交流・多文化共生パレード」川越

江戸時代の川越氷川大祭で行われていた朝鮮通信使の仮装行列「唐人揃い」という、国際色豊かな、川越の人たちの進取の精神を具現した行列を再現し、国際交流・多文化共生を目指すパレードが行われます。なお当日は、図のように交通規制を行います。

日時：11月13日(日)、午後1時～3時

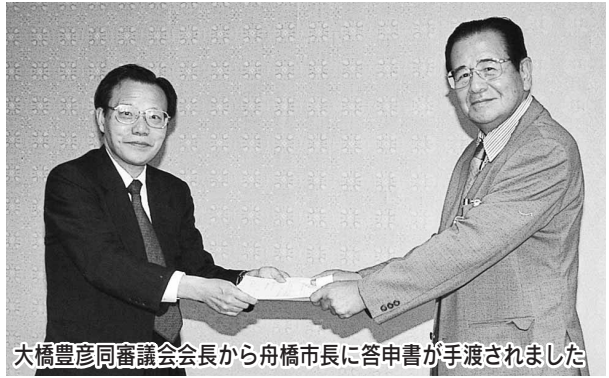
行程：連雀町交差点から札の辻交差点（雨天の場合、川越小学校体育館）

内容：朝鮮通信使行列の仮装パレードを先頭に、さまざまな団体が「連」をつくり、パレード・パフォーマンスを行います

問い合わせ：観光課観光企画担当・TEL内線2731



# 川越市総合計画審議会が答申書を提出



大橋豊彦同審議会会長から舟橋市長に答申書が手渡されました

十月四日、川越市総合計画審議会が舟橋市長に第三次川越市総合計画に対する答申を行いました。

第三次川越市総合計画は、平成十八年度以降、十年間のまちづくりの指針となるもので、十年後の市の将来像を描き、その実現に必要な施策を明らかにするものです。

川越市総合計画審議会は、第三次川越市総合計画について昨年十一月十六日に諮問を受けて以来、十六回にわたりその原案を審議してきました。答申は、

原案がおおむね妥当と判断したうえで、今後の行政と民間とのあり方を問いかける「協働」の考え方や、地域の産業や大学との連携によるまちづくりの重要性について、さらに明確にすることなどを指摘しています。

市では、この答申を尊重して原案を修正し、第三次川越市総合計画案を作成します。第三次川越市総合計画案の基本構想案については、十二月市議会に提出する予定です。

問い合わせ：政策企画課政策担当  
当・TEL内線2113

## 東京国際大学 オープンレクチャーを開催

市では東京国際大学と提携して、オープンレクチャーを開催しています。前期は、姉妹都市セーレム市（米国・オレゴン州）から講師を招きました。今回は、ハンガリーから日本経済の専門家を招き、集中講義を開催します。

講義はすべて英語で行われ、ディスカッション形式で進められます。

### 第4期（11月14日(月)～12月6日(火)）

講座名	開催日
現代の日本経済	月・木曜日
世界経済論	火・金曜日

時間…午後3時～6時 会場…東京国際大学第1キャンパス（的場北1丁目） 対象…市内在住・在勤・在学中、TOEFLスコア480点程度（英検2級程度の英語力を有する方） 定員…各10人（抽せん） 費用…無料 申し込み…往復ハガキに希望講座名・住所・氏名（ふりがな）・性別・職業・電話番号を明記し、11月5日(火)（消印有効）までに〒350-1197的場北1丁目13-1・東京国際大学エクステンションセンター（TEL234-2758）

問い合わせ…国際交流課国際交流担当・TEL内線2141

20℃



暖房は20℃に設定しよう  
「川越市」チーム・マイナス6%

### チームマイナス6%のロゴマーク

夏話題の「クールビズ」や、秋冬向けキャンペーン「ウォームビズ」でこのプロジェクトの名前を耳にした方も多いのではないのでしょうか。川越市ではこれに先駆け、平成八年度から「無理なく、抵抗なく、自然体で」をモット

「チーム・マイナス6%」のホームページで川越市が紹介されていますので、ぜひご覧ください。

また、市の省エネシンボルキャラクター「ヤラクター」としておなじみの「省太くん」と「節ちゃん」も合わせて「チーム・マイナス6%」のメンバーになりました。

http://www.team-6.jp/about/team-6.html

問い合わせ：環境政策課節電・環境マネジメント担当・TEL内線2611

## チーム・マイナス6%のメンバーになりました

深刻な問題となっている地球温暖化の解決のため、日本は京都議定書で、温室効果ガスの排出量を六パーセント減らすことを目標としました。政府はこれを実現するために、国民的プロジェクト「チーム・マイナス6%」を展開しています。この

「1%節電運動」に取り組んできました。元祖クールビズともいえる「エコ・カジユアルマンス」もことしで九年目を迎えました。このような実績を積み重ね、川越市はこのたび「チーム・マイナス6%」のメンバーになりました。

## 下水処理区域がさらに拡大

11月1日(火)から

次の住所にお住まいの方は公共下水道が使えることとなります。該当する方は、トイレの水洗化および公共下水道への接続工事を市指定の下水道工事店に依頼してください。

一部区域…岸町1丁目26番地  
▶鯨井1873番地

\*一部区域とは、その地番の一部が処理区域になることです。

問い合わせ…下水維持課排水指導係・TEL226-1277